

平成 28 年度 学校目標

二宮高等学校

	視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	①生徒の多様なニーズに応える教育課程を編成する。 ②生徒の学習意欲や探究心の向上を図り、基礎学力の定着と思考力・判断力・表現力を養う授業の改善に取り組む。	①現行の教育課程の課題を整理して、新たな教育課程を編成する。 ②思考力・判断力・表現力を養う授業研究をおこなう。	①生徒の進路状況や他校の教育課程を参考としながら、各教科で現行の教育課程の課題を整理・集約して教育課程を編成する。 ②アクティブラーニングの視点をもった授業の研修を実施する。	①課題の整理を的確におこない、新たな教育課程が編成できたか。 ②事後アンケートにより、教員の意識が高まる研修会が実施できたか。
2	生徒指導・支援	①基本的な生活習慣の確立と教育相談体制の充実を図る。 ②生徒の主体的な活動を支援し、部活動の活性化を図る。	① 装頭髪・遅刻・ルールやマナーの遵守等をきめ細かく行う指導する体制を作る。 ②加入率を上昇させる取組を行う。	①指導体制の共通認識を図り、きめ細かく指導する。 ②部活動紹介等の勧誘活動の充実を図る。	①昨年度に比較して、再登校指導者数・遅刻者数・交通ルール違反者数が減少したか。 ②部活動加入率が60%以上になったか。
3	進路指導・支援	①キャリア教育・シチズンシップ教育の充実を図る。 ②個々の進路希望実現をきめ細かく支援する。	①地域と連携したシチズンシップ教育を実施する。 ②面接指導の充実を図る。	①二宮町選挙管理委員会と連携した政治参加教育を実施する。 ②面接指導に積極的に取り組む指導をおこなう。	①事後アンケートにより、政治参加教育の理解度が高まったか。 ②面接指導に積極的に取り組んだ生徒数が増えたか。
4	地域等との協働	○地域との連携・協働の充実を図り、信頼される学校づくりを推進する。	○ボランティア活動の積極的参加を奨励する取組を行う。	○ボランティア活動の参加機会を増やし、ボランティア活動紹介コーナーの充実を図る。	○昨年度に比較して、活動機会と参加者が増加したか。
5	学校管理 学校運営	①事故・不祥事防止を徹底するとともに、教職員の実践的指導力を一層向上させる。 ②防災教育と安全安心な学校づくりを推進する。	①成績処理を確実に遂行できる体制を作る。 ②二宮町と連携した防災教育(DIG)を実施する。	①入力から点検までの業務の注意事項を整理し、研修会を通じて一人ひとりの意識とスキルの向上を図る。 ②二宮町防災課と連携し、保護者・生徒・教員が参加するDIGを開催する。	①入力ミス等による修正件数が前年度に比較して50%になったか。 ②事後アンケートにより、防災に関する意識や知識が高まったか。